

## 契約更新だと思ったら別業者!?



**事例** 「ネットの利用料が安くなる」との電話があり、プロバイダー契約の更新手続きだと思って了承した。言われるがままにパソコンを操作したら、プロバイダーが変更されていることが分かった。解約を申し出たら違約金が発生すると言われた。

**トラブル回避のポイント**  
◆大手電話会社と無関係にもかかわらず、関連事業者だと誤解させる勧誘をしており、注意が必要です。契約前に必ず事業者名を確認し、契約内容を完全に理解してから承諾しましょう。  
◆電気通信事業法が改正され、5月から初期契約解除制度が導入されました。トラブルでお困りの場合はあんしん相談センターまでご相談ください。

	平成28年度臨時福祉給付金	障害・遺族年金受給者向け給付金
支給対象となる人	次の①②の条件を満たす人 ①平成28年1月1日時点で、小松市に住民登録されている人、②平成28年度市民税(均等割)が課税されていない人 ※次に該当する人は対象外です。 ・課税されている人の税法上の扶養となっている人、生活保護費を受給している人、給付金の支給決定までに亡くなられた人	次の①②の条件を満たす人 ①平成28年度臨時福祉給付金(左記)の支給対象者、②障害基礎年金または遺族基礎年金を受給している人 ※次に該当する人は対象外です。 ・平成28年度に支給された年金生活者等支援臨時福祉給付金(3万円)を受給した人
支給額	1人3千円 ※1回限り	1人3万円 ※1回限り

## 2つの臨時福祉給付金を支給します

平成26年4月に実施された消費税引き上げによる影響の緩和と、一億総活躍社会の実現に向け、次の条件を満たす人に「臨時福祉給付金」を支給します。

問い合わせ ふれあい福祉課 ☎24・8176

確認じゃ!



厚生労働省 臨時給付金 イメージキャラクター カクニンジャ

**申請方法** 8月下旬に、支給対象となる人の世帯へ申請書類を送付します。必要書類を郵送または受付窓口へ提出してください。

**申請期間** 8月30日(火)～11月30日(水)

**受付窓口** ふれあい福祉課、南支所、小松駅前行政サービスセンター  
※郵送での申請にご協力ください。

### 振り込め詐欺に注意!

給付金支給のために、ATMの操作や手数料などの振り込みを求めめることは絶対ありません。市職員などを名乗る者から不審な電話が掛かったら、ふれあい福祉課または小松警察署(☎22・0110)までご連絡ください。



## みまっし、きくまっし 小松の方言

加藤和夫 ●金沢大学人間社会学域教授・日本語学

### 方言談話資料に見る 小松方言の特徴 その5

#### 大杉町(下大杉町)・大杉中町方言の自然談話⑤

今回も、前回までの続きで1996年10月2日に大杉町生活改善センターで収録した自然談話を紹介し、特徴的な方言(傍線部)について解説します。文字化にあたっては、これまで同様、表音的片仮名表記(文節分かち書き)を用い、適宜( )内に共通語訳を付しました。

A イマ アミガ(網が) ハイトルルワ チヨット。ボーシツノネー(防湿のね) シエメンブク(オン(セメント袋の)) ナカエ ウスイ ヤツガシツケ ウケンヨーニネ(湿気を帯びないようにね)。ハジメワー ロクジュツキロヤツタノソツギア(その次は) ゴジュツキロ ナツテ

- イマ ヨンジユツキロ。ヤツパリ オンナシニ(同じように) オモテー(重たい)。  
B ソーリヤ ソヤ。イマデア ロクジュツキロデア ウケレン(持ち上げられない)。  
A オーソーソー。ムカシワ ロクジュツキロジューロックワン(16貫)カイナー。  
D イヤ オナシ(同じ) ロクジュツキロデモコメダワラナラ(米俵なら) ウクカモシレンケドシエメントノ フクロデア トテモ ウケン。  
A モチニクイワネー。  
B タワラデ ロクジュツキロノ コメノ リョーテオズーット カタンテ(担いで)。  
C アレア ホヤケド ウマク ナワ カカッテタテナワ(縦縄が) カカトルヤロ。ワツリヤイ(割と) アゲルケド バンモチイシツチュノア(盤持石というの)は) ナワ ナンモ カケトラン。ホーデネ ナガサー ネーンジャ。  
A イマデモ ヤツパ イシノ コノ マルイヤツオンネ コノヘンニモ マダ オミヤサンノトコニ アンナー。  
B シトビョー(四斗俵ほどの) ゴツツイヤツ(大きいやつ)。

#### 【解説】

・シエメンブク：高年層でセガシエと発音されることがあります。中世末期までの京都語中央語での標準的発音の名残です。  
・ジューロックワン：前回取り上げたグワイジンと同様、歴史的仮名遣いの「くわ」「ぐわ」にあたる漢字音(合拗音)の残存例です。  
・バンモチイシ：力試しの重い石で神社や寺院などに置かれていました。  
・シトビョー：米が4斗(約60キロ)入る俵です。

## 歴史の舞台裏

連載 214

### 「真実の「歴史」を求めて」

夏休み真っ只中、調べ学習に親子一緒になって励んでいることと思います。この調べて解明していく姿勢こそ歴史を学ぶための大切な要素の一つで、地道な努力の繰り返しが必要な歴史の発見につながります。この努力を惜しまず、地方史研究に生涯を捧げたのが、今回紹介する川良雄です。

良雄は財産家の三男に生まれながら、2人の兄が早くに亡くなり、父は事業で借財を残して他界したことから、その返済の責任を負うことになり、夢であった大学進学を断念することになります。生活のため独学で教職の資格を取り、教員の道に入って生計を立てました。やがて校長職まで上り詰め、生活も安定した頃、人との対応に明け暮れる毎日に煩わしさを感じ、折しも県史編纂の話が飛び込んだことから、地方史研究の道に進む決心をしました。当然収入は激減、その不足分は、すみ夫人が塾を開いて補い、良雄の志を支えました。

幾日も書齋に閉じこもり、豊が黒ずむほど机に向かい、こうして携わった自治体史は、小松市史を始め、石川県史など多数あり、ほかに警察史、青年団史、寺社の沿革史も手掛けています。現在発刊中の『新修小松市史』もこれらが土台になって編纂されています。



▲川良雄氏

これらの功績により、小松市文化賞第一号にも選ばれています。図書館市史編纂担当 ☎24・5315

神社や寺院によって、独特の盤持石があります。(写真は菟橋神社境内に安置されている盤持石)